

核物質防護に関する不適合情報

2025年1月20日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が誤った位置に移設されていることを、当社社員が確認した。 調査の結果、施工企業がセンサーの働きを誤認して、移設したことが原因であったことから、当該施工企業に対して、センサーの設置目的等に関する再周知を実施すると共に、侵入検知器を正常な位置に戻し、正しく検知できるように復旧した。 なお、不具合発生期間中は他の設備により監視機能は維持されており、不審な形跡が無いことも確認している。	2024/11/19	

4. 公表区分その他 6件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。	2024/7/11	
2	調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/8/31	
3	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/19	
4	監視モニターの映像が一部乱れ、その後自然復旧したことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2024/10/23	
5	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面による不具合であったことから、当該カメラを交換し、正常な状態に復旧した。	2024/12/14	
6	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/12/17	